



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本金属株式会社
コード番号 5491 URL <https://www.nipponkinzoku.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 下川 康志
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 丸山 尚之 TEL 03-5765-8105
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,127	△7.2	△163	-	△162	-	△119	-
2023年3月期第1四半期	13,070	9.7	472	129.7	476	207.9	316	-

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 115百万円 (△73.0%) 2023年3月期第1四半期 429百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△17.86	-
2023年3月期第1四半期	47.28	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	72,394	24,531	33.9	3,664.59
2023年3月期	73,874	24,449	33.1	3,652.27

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 24,531百万円 2023年3月期 24,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	0.00	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	28,000	8.1	300	△64.8	200	△75.5	200	△63.9	29.88
通期	58,000	10.3	1,200	△5.8	1,100	△14.3	800	△12.7	119.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	6,700,000株	2023年3月期	6,700,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	5,678株	2023年3月期	5,678株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	6,694,322株	2023年3月期1Q	6,694,343株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和等により経済活動の正常化が進み、全体としては緩やかな回復基調が続いていますが、ゼロコロナ政策を解除した中国では不動産市場の低迷を背景にサービス部門以外の需要が伸び悩むなど、一部の国・地域では景気回復に弱さがみられるところもあります。また、ウクライナ情勢の緊迫化による原材料、エネルギー、副資材、物流などの価格高騰が長期化したことを背景としたインフレの進行など、経済の先行きに対する不透明感が増す状況となっております。

ステンレス業界におきましては、半導体供給不足などで自動車メーカーの減産が続いた影響を受けて、在庫を積み増した自動車部品メーカーが生産調整の局面に入っており、新規の受注数量が伸び悩む状況となっております。また、原材料、エネルギー、副資材、物流などの諸コスト上昇による厳しい事業環境が継続しています。

このような状況で、当社グループは、原材料、エネルギーなどの諸コスト上昇を反映させた販売価格の是正、生産性向上、品質改善などに取り組んでまいりましたが、中国の景気鈍化や取引先での在庫調整による受注減を受けての生産・販売数量の減少影響をカバーするには至りませんでした。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比942百万円（7.2%）減収の12,127百万円となりました。損益面につきましては、営業損益は163百万円の損失（前年同期は472百万円の利益）、経常損益は162百万円の損失（前年同期は476百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損益は119百万円の損失（前年同期は316百万円の利益）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① みがき帯鋼事業

みがき帯鋼事業におきましては、半導体供給不足などの影響で在庫調整が続く自動車関連製品や前年同期は好調であった電池関連製品などで販売数量が大幅に減少したため、当第1四半期連結累計期間のみがき帯鋼事業の売上高は、前年同期比755百万円（7.3%）減収の9,604百万円、営業損益は17百万円の損失（前年同期は443百万円の利益）となりました。

② 加工品事業

加工品事業におきましては、岐阜工場取扱製品では、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和に伴い外食産業向けの飲料機器関連製品の受注が回復に転じた一方、福島工場取扱製品では、主力製品である自動車駆動部品用高精度異形鋼の中国市場での回復遅れや建築関連製品の市場低迷により受注が減少したため、当第1四半期連結累計期間の加工品事業の売上高は、前年同期比187百万円（6.9%）減収の2,522百万円、営業利益は前年同期比161百万円（52.0%）減益の148百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1,479百万円減少の72,394百万円となりました。

流動資産は、1,521百万円減少の36,776百万円となりました。これは主に、売上債権が724百万円、現金及び預金が282百万円、棚卸資産が219百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、41百万円増加の35,618百万円となりました。これは主に、有形固定資産が163百万円減少した一方で、投資有価証券が210百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ1,562百万円減少の47,862百万円となりました。

流動負債は、422百万円減少の30,916百万円となりました。これは主に、短期借入金が1,600百万円増加した一方で、仕入債務が1,885百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、1,139百万円減少の16,945百万円となりました。これは主に、長期借入金が1,225百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、82百万円増加の24,531百万円となりました。これは主に、利益剰余金が153百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が150百万円、為替換算調整勘定が76百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の33.1%から0.8ポイント上昇し、33.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界経済は回復傾向にあるものの、中国での景気鈍化や欧米での金融引き締め継続等により、先行きは依然として不透明な状況が続くとみられます。

当社グループにおきましても、主力製品である自動車関連用途では半導体不足による自動車メーカーの生産制約の可能性や取引先での在庫調整の継続期間など、今後の業績に大きな影響を与える事項について慎重な見方が必要であり、また原材料、エネルギーなどの価格動向や為替変動等の利益面に対する懸念材料があります。

なお、2024年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、現時点では2023年5月12日に公表いたしました予想から変更はありませんが、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,040	7,757
受取手形及び売掛金	8,937	7,688
電子記録債権	4,820	5,344
商品及び製品	8,644	8,241
仕掛品	5,171	5,364
原材料及び貯蔵品	1,924	1,915
その他	760	466
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	38,297	36,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,972	3,901
機械装置及び運搬具（純額）	11,152	11,055
土地	16,230	16,232
その他（純額）	698	699
有形固定資産合計	32,053	31,889
無形固定資産	133	139
投資その他の資産		
投資有価証券	2,377	2,588
その他	1,046	1,034
貸倒引当金	△34	△34
投資その他の資産合計	3,389	3,588
固定資産合計	35,576	35,618
資産合計	73,874	72,394

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,283	8,699
電子記録債務	4,338	4,036
短期借入金	12,328	13,928
賞与引当金	340	113
製品保証引当金	56	71
その他	3,992	4,067
流動負債合計	31,339	30,916
固定負債		
長期借入金	12,212	10,987
再評価に係る繰延税金負債	3,041	3,041
退職給付に係る負債	2,550	2,576
環境対策引当金	48	47
その他	232	292
固定負債合計	18,085	16,945
負債合計	49,424	47,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,857	6,857
資本剰余金	986	986
利益剰余金	9,364	9,211
自己株式	△10	△10
株主資本合計	17,197	17,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	983	1,134
土地再評価差額金	6,077	6,077
為替換算調整勘定	408	485
退職給付に係る調整累計額	△217	△209
その他の包括利益累計額合計	7,251	7,487
純資産合計	24,449	24,531
負債純資産合計	73,874	72,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	13,070	12,127
売上原価	11,303	11,001
売上総利益	1,767	1,126
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	298	245
役員報酬及び給料手当	588	583
賞与引当金繰入額	30	29
退職給付費用	35	38
減価償却費	50	45
その他	292	346
販売費及び一般管理費合計	1,295	1,290
営業利益又は営業損失(△)	472	△163
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	34	39
受取賃貸料	9	9
スクラップ売却収入	13	9
その他	5	6
営業外収益合計	62	64
営業外費用		
支払利息	43	50
為替差損	7	5
その他	7	7
営業外費用合計	58	64
経常利益又は経常損失(△)	476	△162
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	-	104
特別利益合計	0	104
特別損失		
固定資産除却損	8	12
投資有価証券評価損	17	-
特別損失合計	26	12
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	451	△71
法人税、住民税及び事業税	123	69
法人税等調整額	11	△21
法人税等合計	134	48
四半期純利益又は四半期純損失(△)	316	△119
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	316	△119

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	316	△119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	150
為替換算調整勘定	180	76
退職給付に係る調整額	2	7
その他の包括利益合計	112	235
四半期包括利益	429	115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	429	115
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。